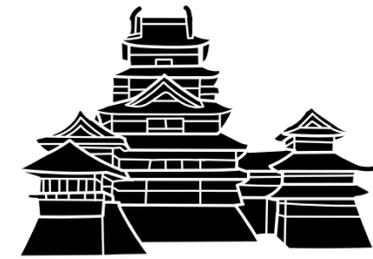


多事争論会



中心市街地の再設計 ～えきしろ空間の活性化～



⚠ 本日の進め方など ⚠

■進め方

- (1) はじめに説明者（市職員）が、資料の説明を行います。
- (2) その後、多事争論会をはじめます。進行役（市職員）が、ご意見やアイデアある皆さま（発言者）を指名します。
- (3) 皆さまのご意見やアイデアをもとに、臥雲市長と意見交換していただきます。

■発言方法

- (1) 会場参加者
 - ・ 発言を希望する場合は、**挙手**をお願いします。
 - ・ 進行役から**指名を受けたのちに発言**をしてください。
- (2) オンライン（Zoom）参加者
 - ・ 画面下のツールバーにある「リアクション」をクリックし、**手を挙げる**を選択してください。
 - ・ 進行役から指名を受けたのちに、**カメラをONにして発言**をしてください。

■ 発言時間

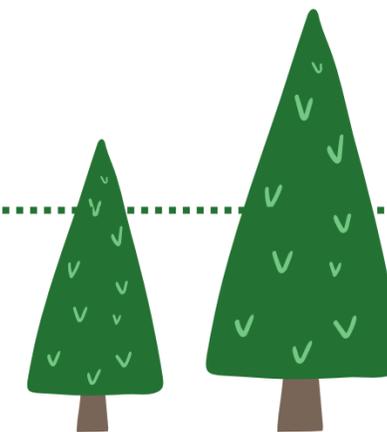
- ・ 発言は**1回につき3分以内**としてください。
- ・ 多くの方にご発言いただくため、時間厳守にご協力ください。

■ 発言内容等

- ・ 本日のテーマに関連する内容で発言をお願いいたします。
- ・ 他の方を誹謗中傷する発言などがあった場合は、発言を打ち切ります。

■その他

- ・ 本日の多事争論会は、動画としてまとめ、松本市公式ホームページで公開します。
- ・ 終了後、アンケートにご協力ください。



01

えきしろ空間とは？ ～松本駅周辺から松本城～

02

松本市の現状 ～商業・人口動態・観光～

03

えきしろ空間の変遷 ～まち歩きのリターン～

04

中心市街地再設計検討会議の提言
～将来の見取り図～

05

松本市のこれからの取組み
～提言の具現化に向けて～

Table of Contents

01

えきしろ空間とは？

～松本駅周辺から松本城～



中心市街地の範囲～えきしろ空間とは？～

松本城三の丸エリアビジョン
(R4.3策定)

松本駅周辺から松本城までの範囲

えきしろ空間

えきまえエリアビジョン
(R7～8年度策定)



- 凡例
- 金融機関
 - 医療機関
 - 福祉施設
 - ★ 幼稚園
 - ★ 保育園認定こども園
 - ★ 通所施設
 - ★ スーパー
 - ★ コンビニ
 - ★ 郵便局
- その他の空地
 - 大規模小売店舗
 - 公共施設
- 都市機能誘導区域
 - 市街化区域
 - 都市計画区域
 - 行政界
 - JR
 - 上高地線
 - 高速道路
 - 国道
 - 主要地方道・一般県道

中心市街地



松本市の現状

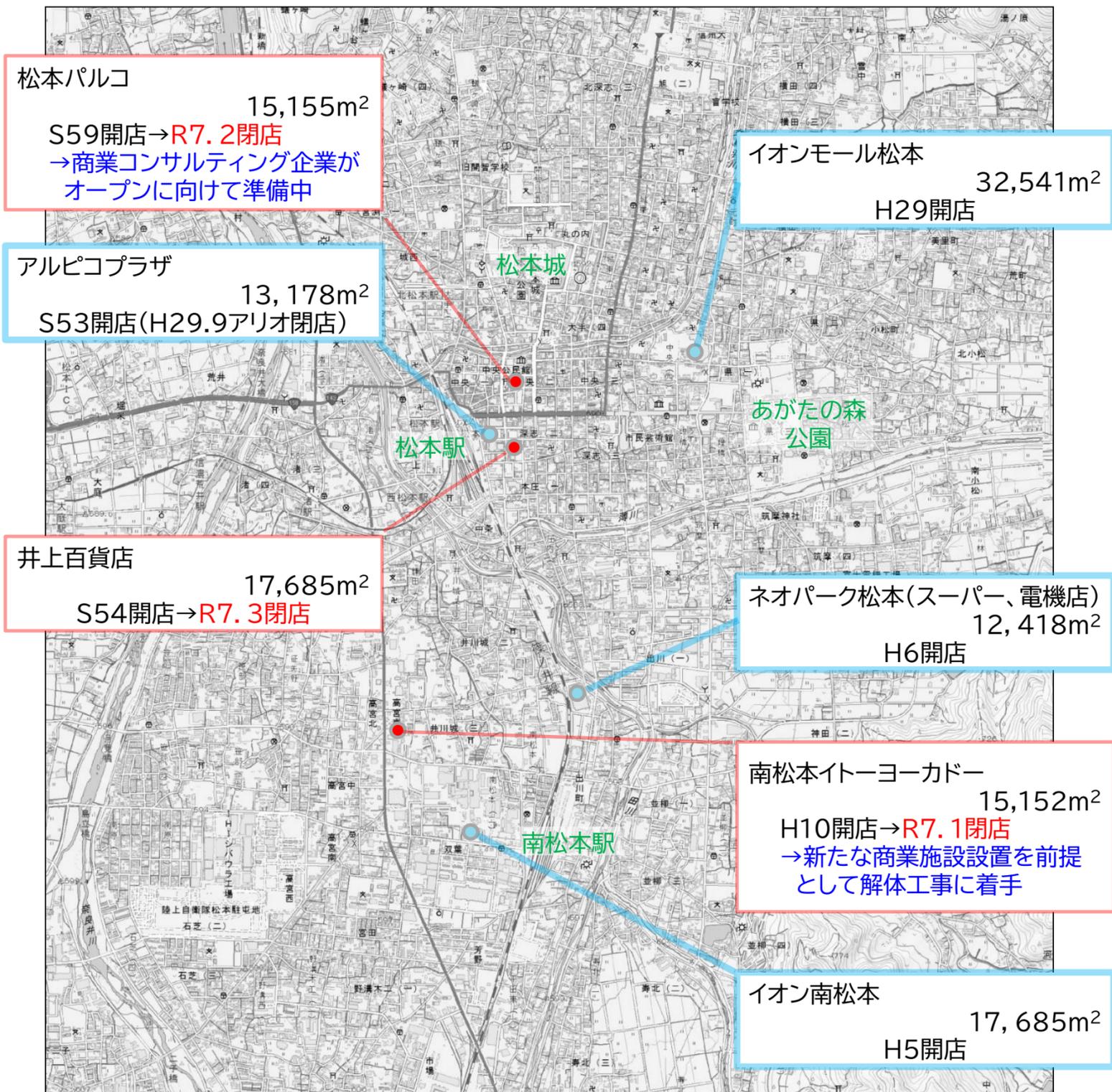
～ 商業・人口動態・観光～



商業の現状 (1)

大規模集客施設の立地

:映画館、店舗、飲食店等のうち、床面積の合計が10,000m²以上のもの



中心市街地の商業者における経営者の年代

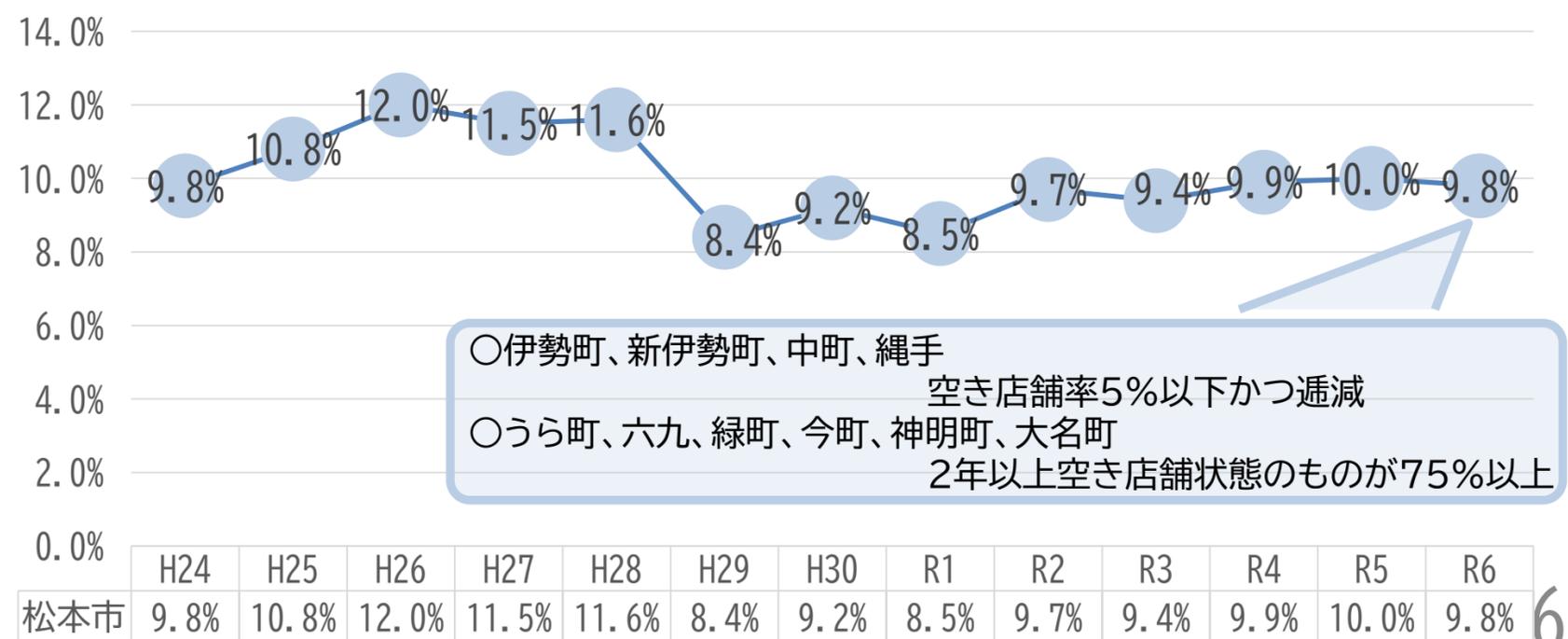
60歳以上の経営者が半数を占める
40歳代以下の経営者の数は増加

項目	平成22年度		平成28年度	
	件数	割合(%)	件数	割合
30歳以下	12	6.7	17	8.6
40歳代	25	13.9	41	20.7
50歳代	48	26.7	38	19.2
60歳代	54	30.0	56	28.3
70歳以上	41	22.8	46	23.2
合計	180	100.0	198	100.0

出典:松本市・松本商工会議所「中心市街地の商業者に対するアンケート調査」

中心市街地の空き店舗率の推移

松本駅周辺の空き店舗率は改善傾向(飲食店数増加が空き店舗減に寄与)
女鳥羽川北側は空き店舗が長期化する傾向



商業の現状 (2) 令和6年度 長野県商圈調査

※松本パルコ、井上百貨店閉店前

■ 松本市

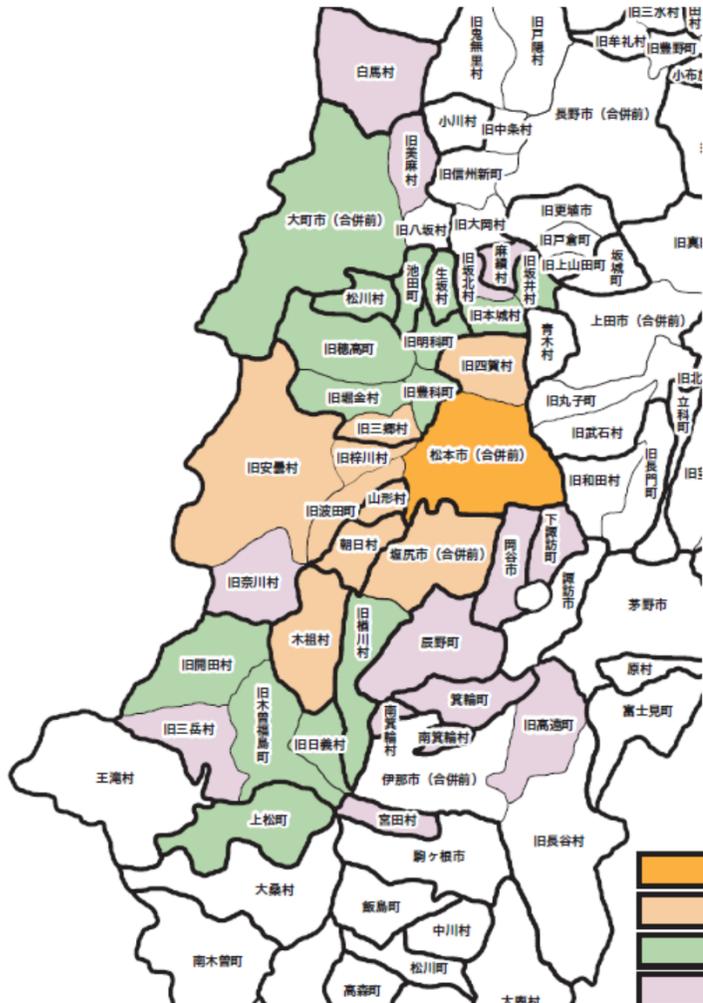
- (ア) 商圏人口 617,436人 (前回調査比+2.9%)
- (イ) 商圏内市町村数 38市町村 (前回調査比+2)
- (ウ) 松本市(合併前) 商圏から外れた市町村
王滝村、旧八坂村(大町市)
- (エ) 新たに松本市(合併前) 商圏に加わった市町村
旧高遠町(伊那市) (吸引率5.2%)、南箕輪村(吸引率6.8%)
宮田村(吸引率5.6%)、旧三岳村(木曾町) (吸引率6.5%)
- (オ) 地元滞留率 83.7% (前回調査比△3.8ポイント)
- (カ) 主な流出先 <該当なし>
- (キ) 吸引人口 272,698人 (前回調査比△6.0%)
- (ク) 吸引力係数 133.5% (前回調査比△6.8ポイント)

■ 長野市

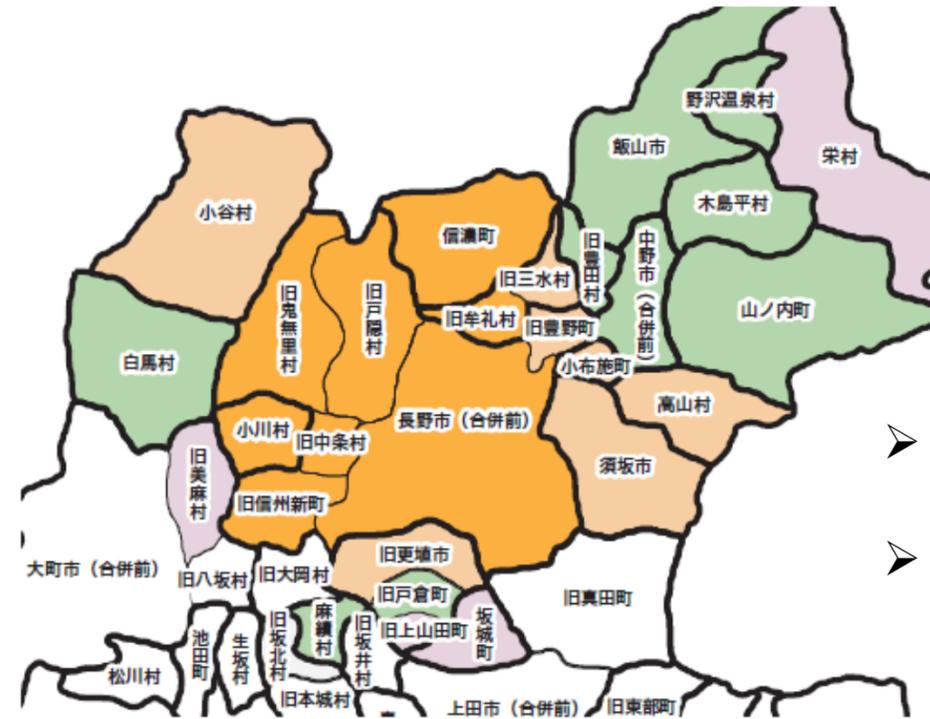
- (ア) 商圏人口 607,424人 (前回調査比△4.4%)
- (イ) 商圏内市町村数 28市町村 (前回調査比△3)
- (ウ) 長野市(合併前) 商圏から外れた市町村
旧真田町(上田市)、旧本城村(筑北村)
旧大岡村(長野市) (データなし)
- (エ) 新たに長野市(合併前) 商圏に加わった市町村
<該当なし>
- (オ) 地元滞留率 86.2% (前回調査比△3.6ポイント)
- (カ) 主な流出先 <該当なし>
- (キ) 吸引人口 387,845人 (前回調査比△6.0%)
- (ク) 吸引力係数 113.0% (前回調査比△4.4ポイント)

松本市が県内1位となるのは、R6年度が初めて

- 中信において、上松町以北のほぼ全ての市町村から集客
- 南信の岡谷・下諏訪、上伊那地域の一部からも集客



一次商圏 (60%以上)
 一次商圏 (30%以上 60%未満)
 二次商圏 (10%以上 30%未満)
 三次商圏 (5%以上 10%未満)



一次商圏 (60%以上)
 一次商圏 (30%以上 60%未満)
 二次商圏 (10%以上 30%未満)
 三次商圏 (5%以上 10%未満)

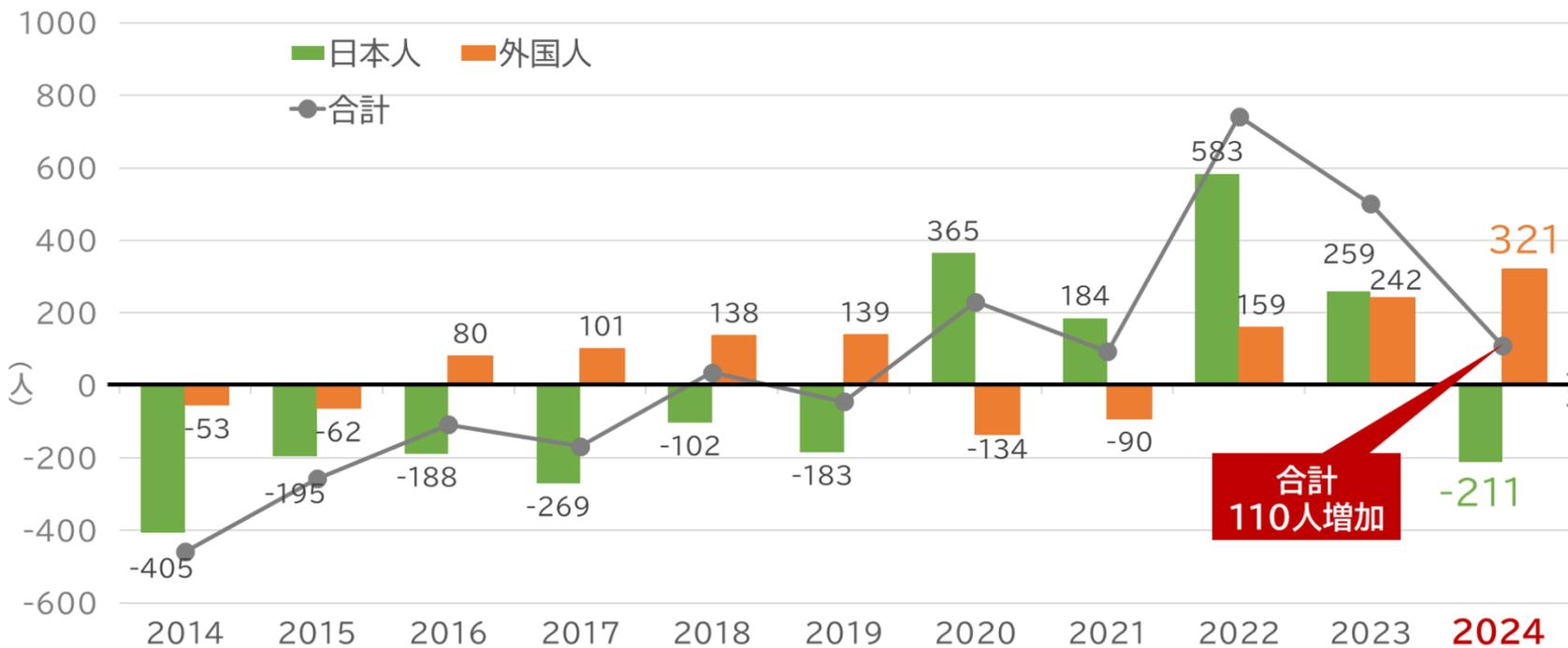
- 北信地域+白馬エリアに限定
- 東信の上田市以東の集客には至っていない。

人口動態の現状

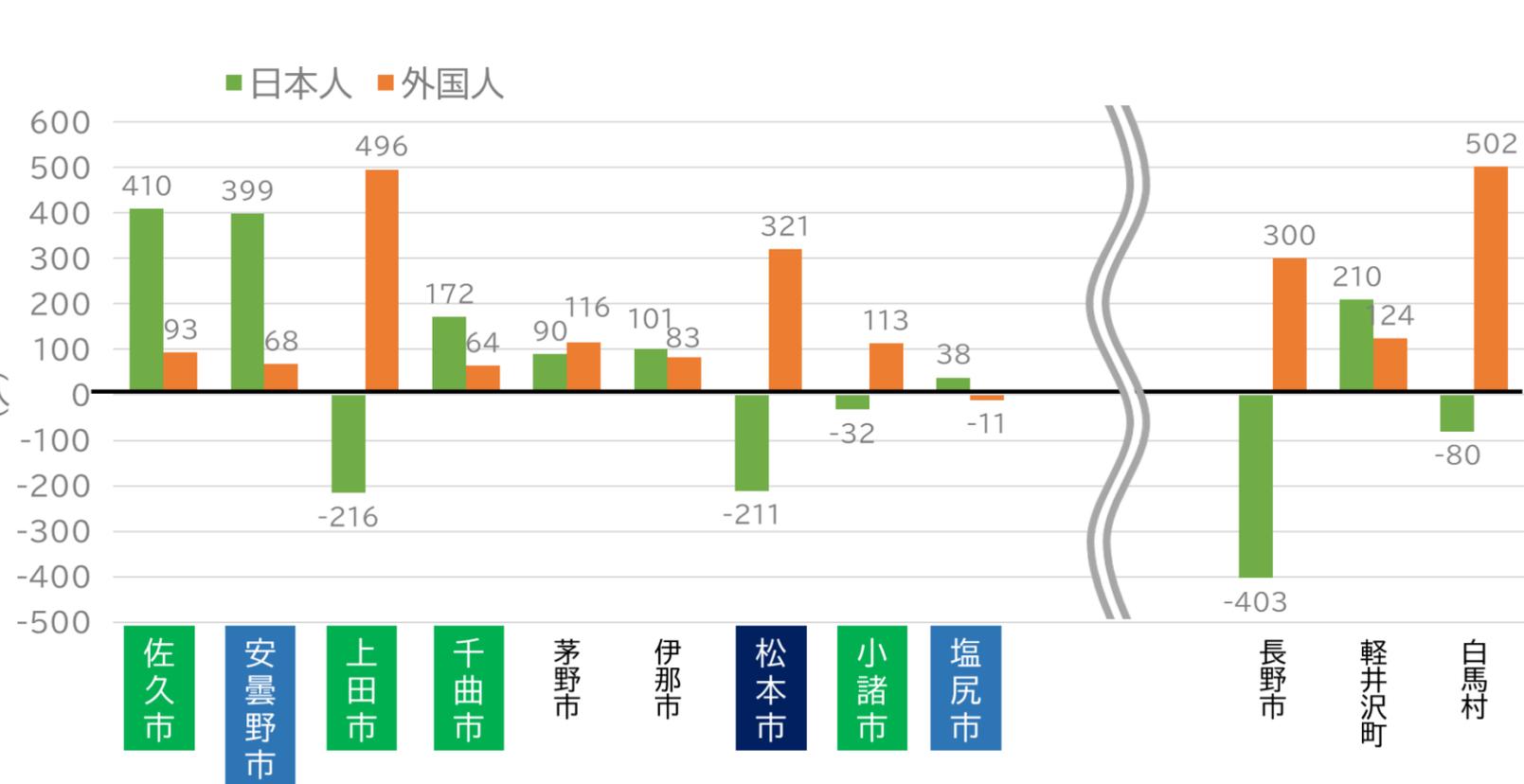
2024年人口動態調査等

※1月31日付け長野県発表「年間人口増減数」

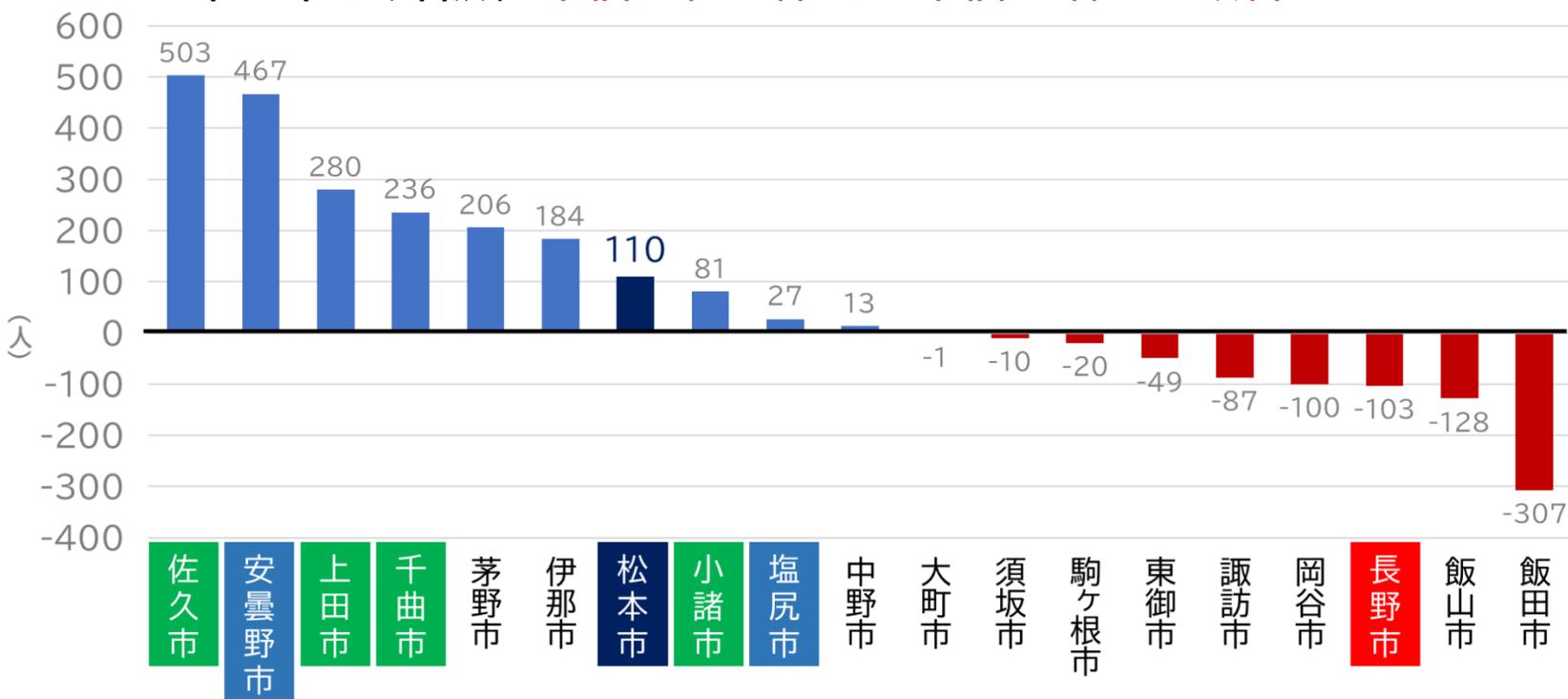
松本市の社会増減 日本人 211人減少 / 外国人 321人増加



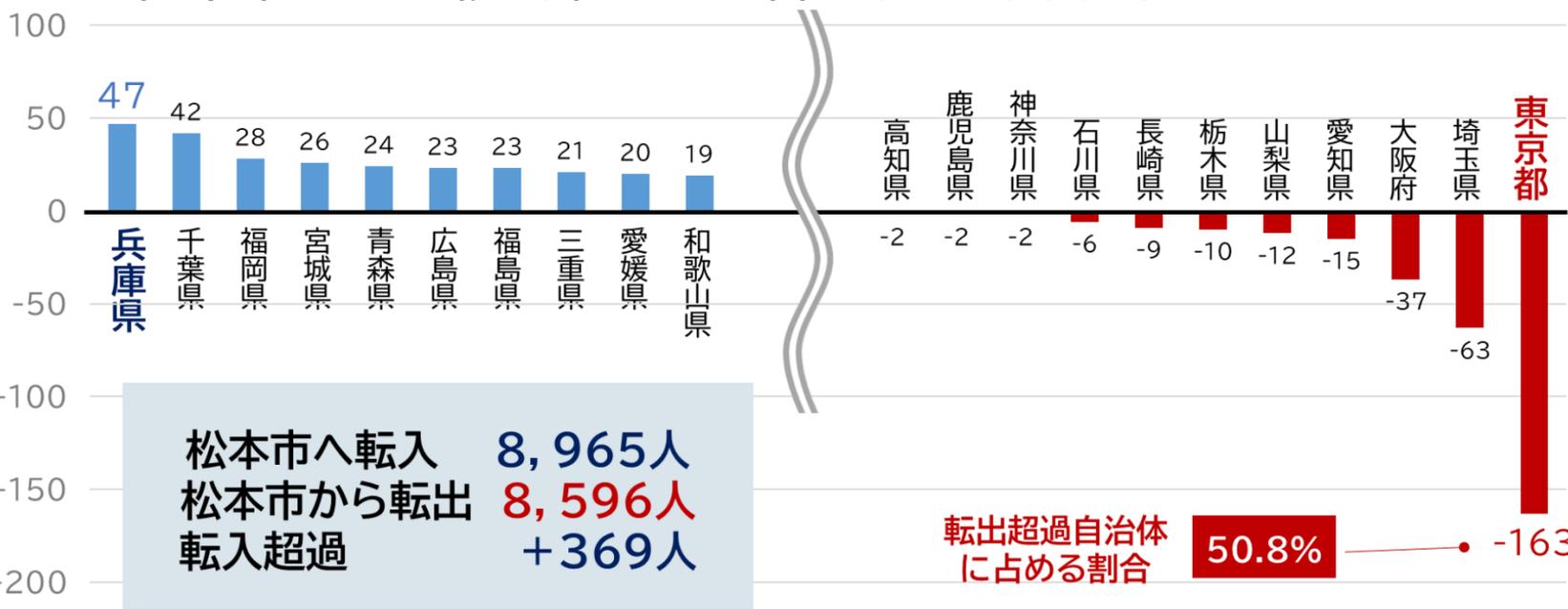
19市の社会増減 日本人・外国人 各自治体に傾向の違い



19市の社会増減 中信3市は増加 / 東信の増加が顕著



松本市の人口移動(2023年) 東京へ転出が再加速



松本市へ転入 8,965人
 松本市から転出 8,596人
 転入超過 +369人

転出超過自治体に占める割合 50.8%

※総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」令和5年(2023年) 日本国内の移動状況(県内移動除く)

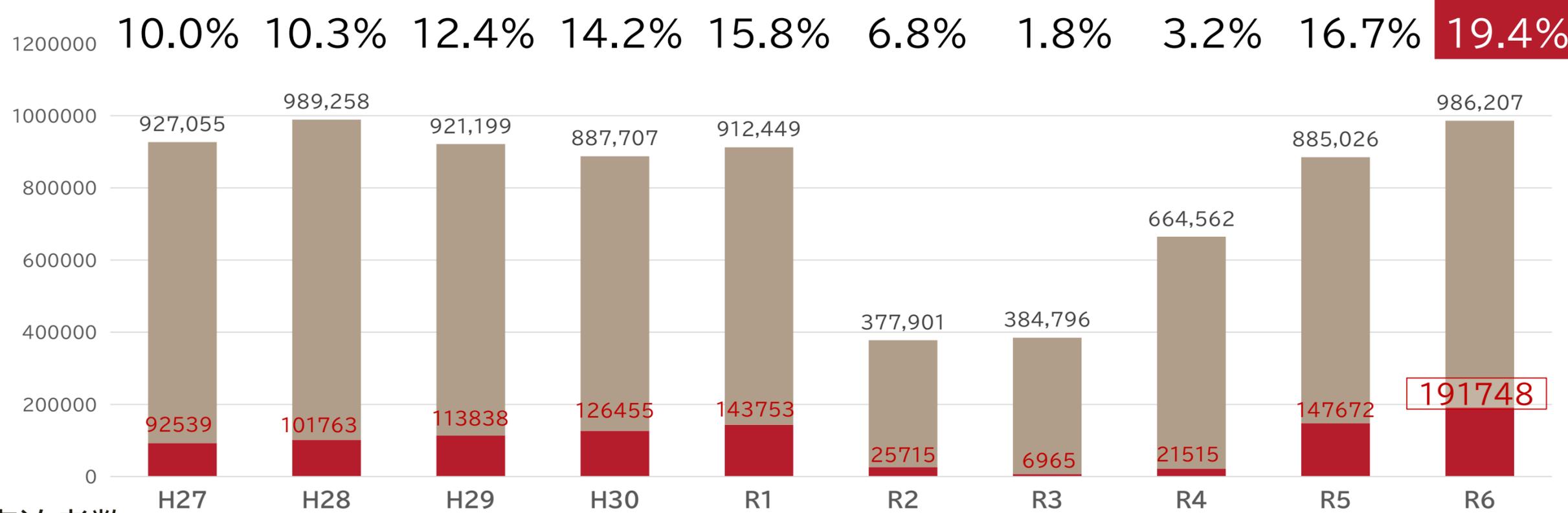
観光の現状

外国人の割合

松本城入場者数

入場者数(人)

松本城入場者数に占める外国人の割合

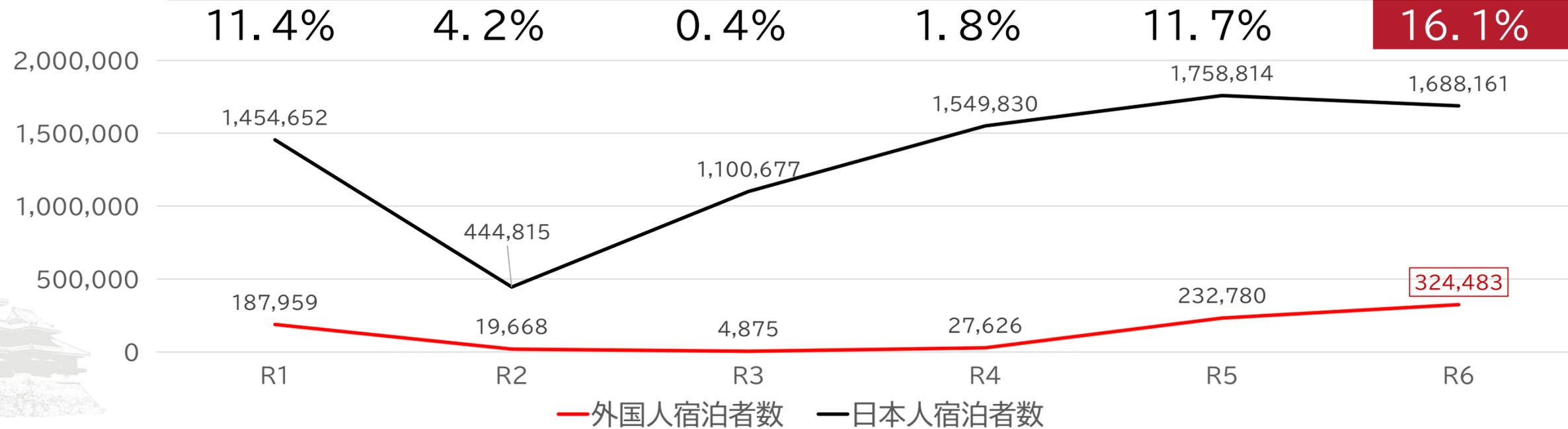


松本城入場者数
松本市宿泊者数
外国人の人数・割合が
過去最高

松本市宿泊者数

宿泊者数(人泊)

松本市宿泊者数に占める外国人の割合

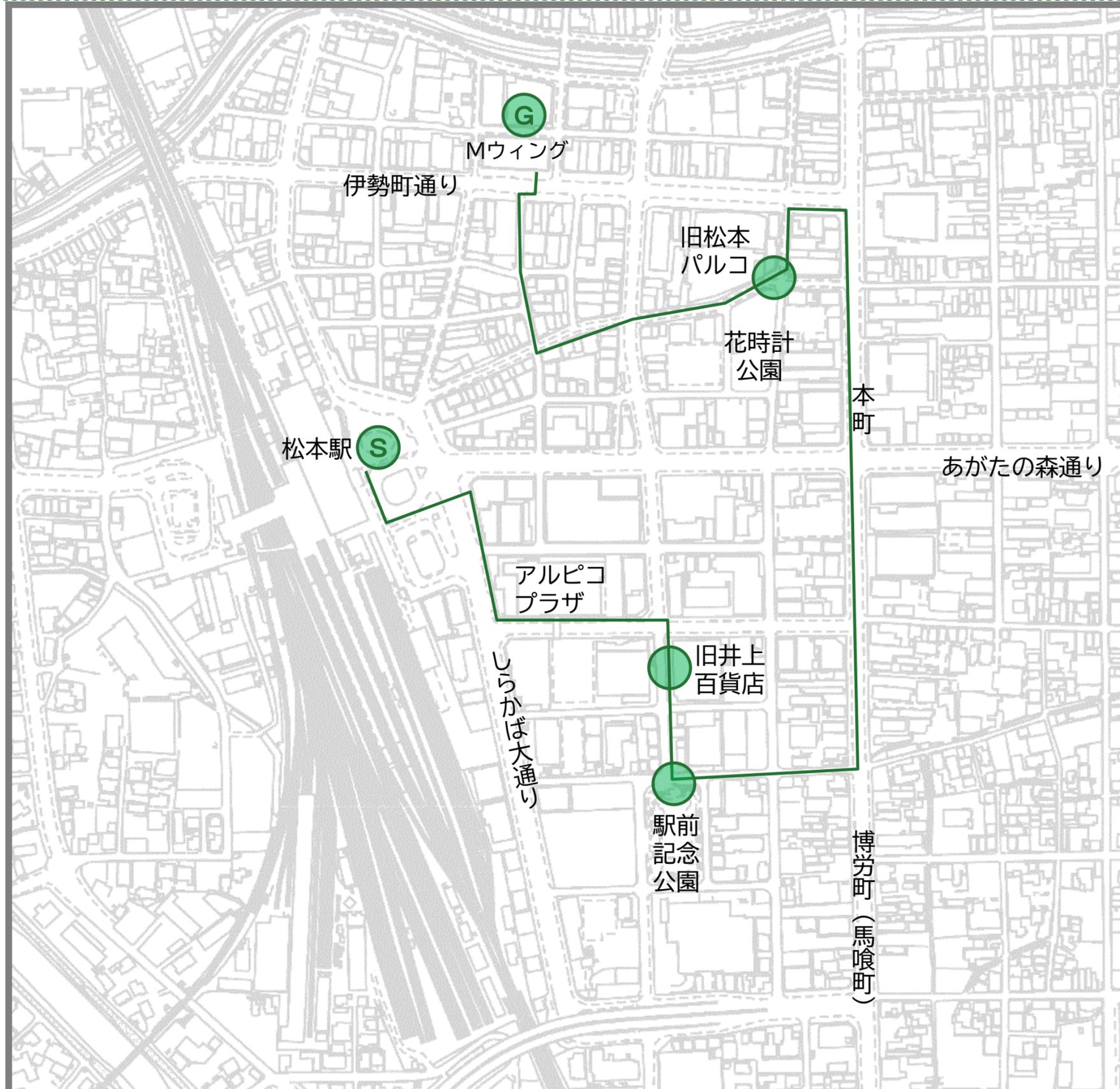


えきしろ空間の変遷
～まち歩きの振り返り～

03



“えきまえ”まち歩き



START

松本駅お城口



アルピコプラザ



旧井上百貨店



駅前記念公園



旧松本パルコ・花時計公園



Mウイング
(第二部会場)

GOAL

えきしろ空間の変遷 ①松本駅

S30頃

S54

現在



- ・ T13から41年間
松本駅から浅間まで走行していた路面電車
- ・ S39.3
車社会の進行にともない、路面電車は廃線



松本駅前広場(昭和54年3月竣工)

- ・ S42～S60 松本駅周辺土地区画整理事業
- ・ 放置自転車問題
(松本市自転車駐車場条例 S62施行)
- ・ ネオン広告等の景観問題
(松本市屋外広告物条例 H21施行)



- ・ 区画整理事業から50年経過
建物の老朽化し、改築や建替えの時期を迎える
- ・ H13～H19
松本駅東西自由通路の設置やお城口・アルプス口駅前
広場の再整備
- ・ R6 バス乗り場の一部をお城口広場へ集約

えきしろ空間の変遷 ②しらかば大通り・駅前記念公園

S42~48

S63頃

現在



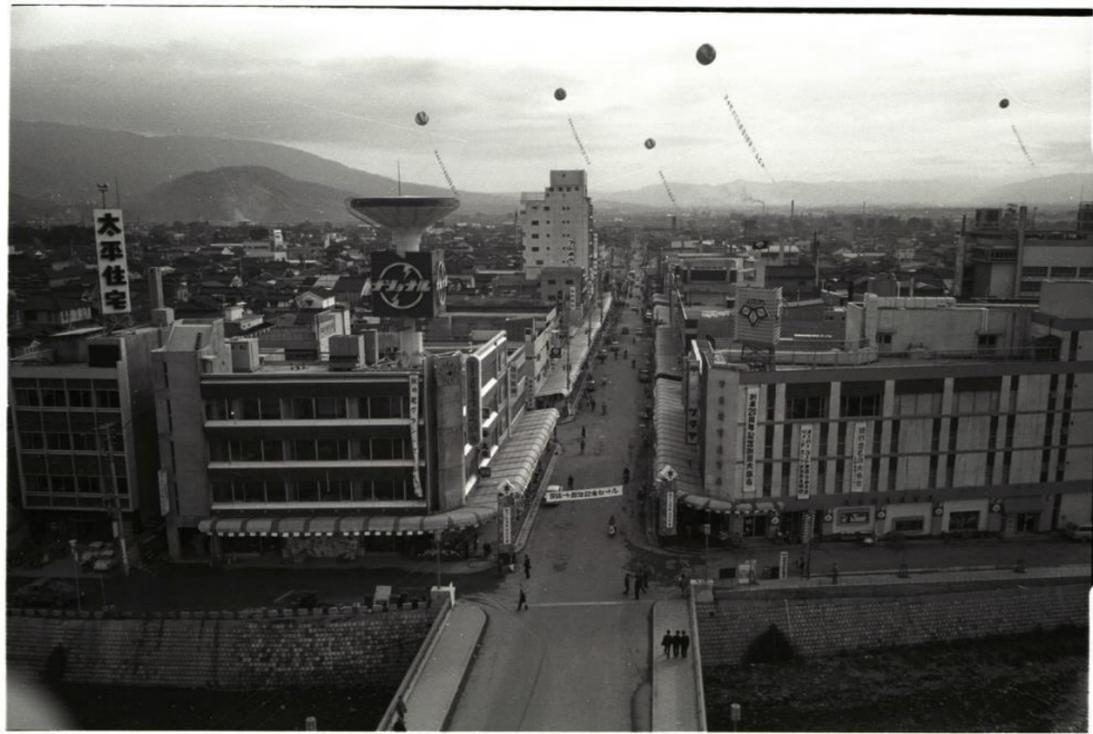
・松本駅周辺土地区画整理事業
工場や住宅が混在する密集市街地
しらかば大通りを整備中

・松本駅周辺土地区画整理事業
しらかば大通り整備完了
駅前記念公園解説

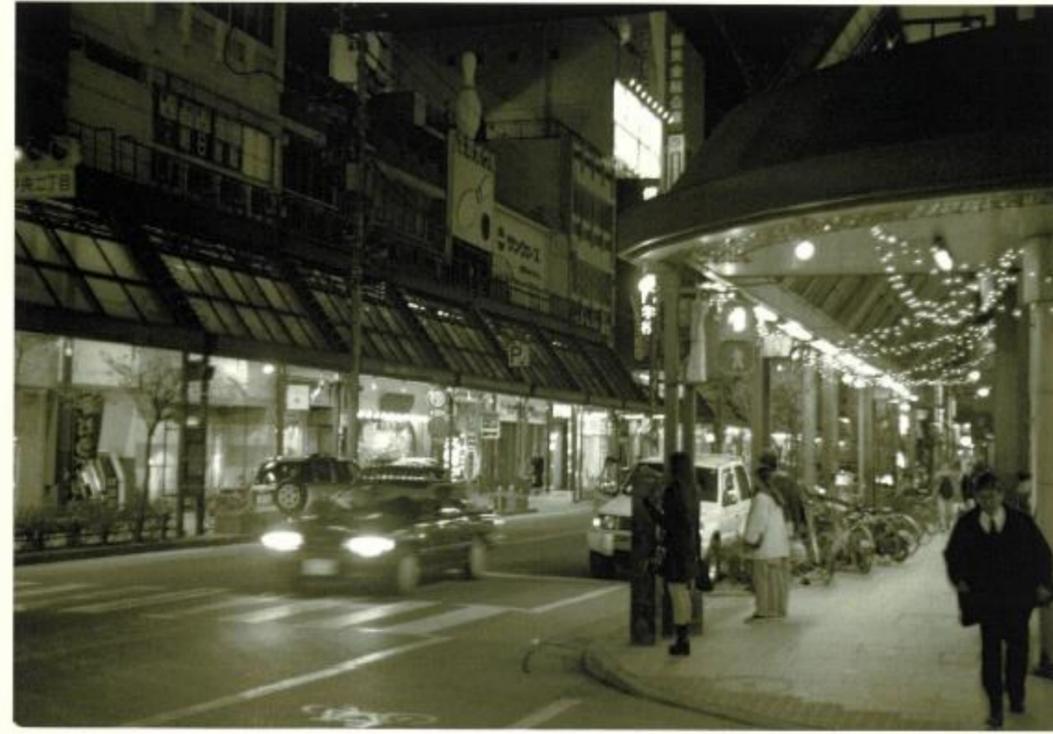
・近年ホテル・マンションの建築が進む
令和以降 ホテル2棟 マンション3棟
・駅前記念公園は老朽化した地下駐車場あり

えきしろ空間の変遷 ③本町

S41



H8



1998,2,27 本町

現在



- ・ S 4 1 本町商店街近代化事業完成
2～9階建ての共同店舗が並び、歩道をアーケードで覆う
- ・ S 5 4 井上が本町西側の六九町から駅前に移転

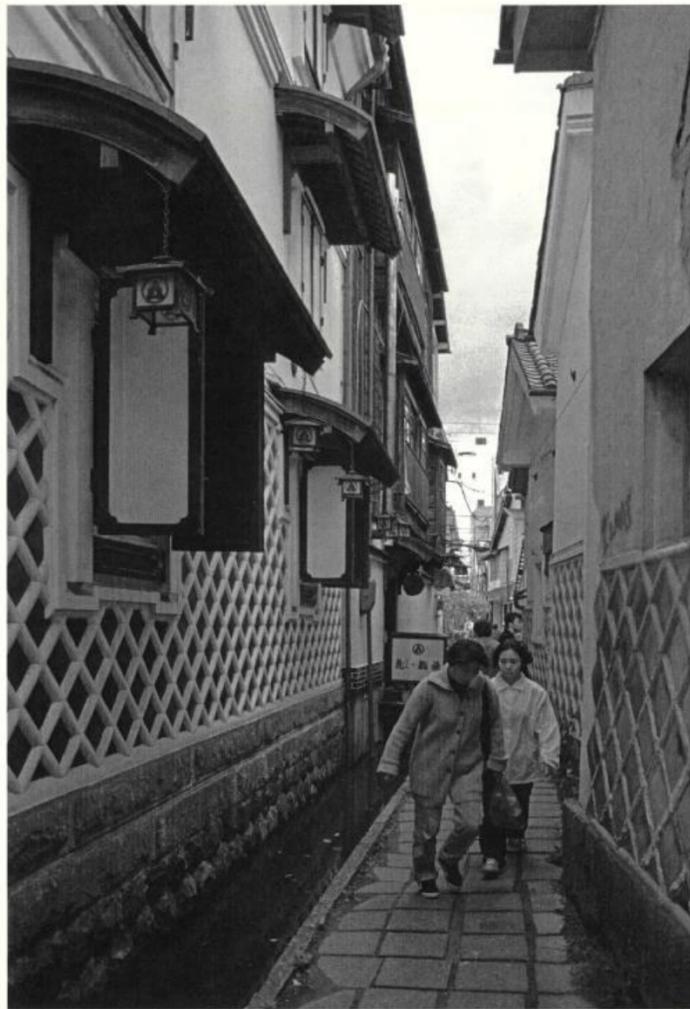
- ・ S 6 0～H 1 4 中央西土地区画整理事業により
アーケードを撤去

- ・ H 3 0 信毎メディアガーデン開店

えきしろ空間の変遷 ④花時計公園周辺

H8

現在



1996,11,9 蔵小路



19996,11,9 伊勢町名店街



旧松本パルコ東側（小路と蛇川、伊勢町名店街）

- ・江戸時代の町割から続く蔵と水路（蛇川）
- ・名店街は生活用品がそろう店が集積

旧松本パルコ東側（市道2328号線）

- ・S60～H14 中央西土地区画整理事業により蔵建物を曳家し、水路を移設して、市道を整備

えきしろ空間の変遷 ⑤伊勢町通り

S41

H22

現在



- ・ S 3 1 はやしや百貨店開店
- ・ S 4 1 歩道とアーケードが完成
- ・ S 5 9 松本パルコ開店（旧はやしや百貨店）
一方通行により渋滞多発
- ・ H 8 松本パルコ新館開店

- ・ S 6 0 ~ H 1 4 中央西土地区画整理事業により
アーケードを撤去し、道路を拡幅

- ・ R 5. 3 伊勢町商店街振興組合解散
- ・ R 7. 2 松本パルコ閉店

04

中心市街地再設計検討会議の提言 ～ 将来の見取り図～



提言の背景

松本PARCO・井上百貨店の閉店

昭和の区画整理事業から50年以上が経過

当時建設された建物の多くが改築や建替えの時期を迎えている

松本駅周辺から松本城までの「中核エリア」を「まちの顔」として再生

中心市街地再設計検討会議（各分野の代表者10名+アドバイザー）

目的

- ▶ 松本駅周辺から松本城までの「中核エリア」を再設計
- ▶ 将来に向けた骨太な指針・新たな見取り図を取りまとめ

所掌事項

- ① 松本駅周辺から松本城に至る公共空間の再編
- ② 松本駅周辺で民間投資を促進する環境の整備
- ③ 再活性化に係る段階的な取組み・スケジュール

各種団体と意見交換

ワークショップ

市公式LINEを通じた
意見募集

フォーラム

市長に中核エリアの指針・将来の見取り図を提言

市公式LINEを通じた意見募集の結果

遊び場の不足

未就学児が
雨や雪の日に
遊べる室内施設が
ほしい

商業施設等の再開発

若者や家族連れが
楽しめる
場所がほしい

交通の利便性

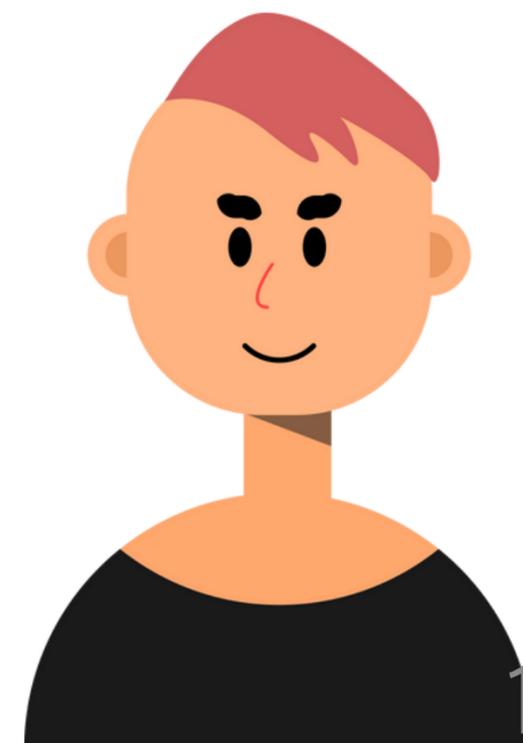
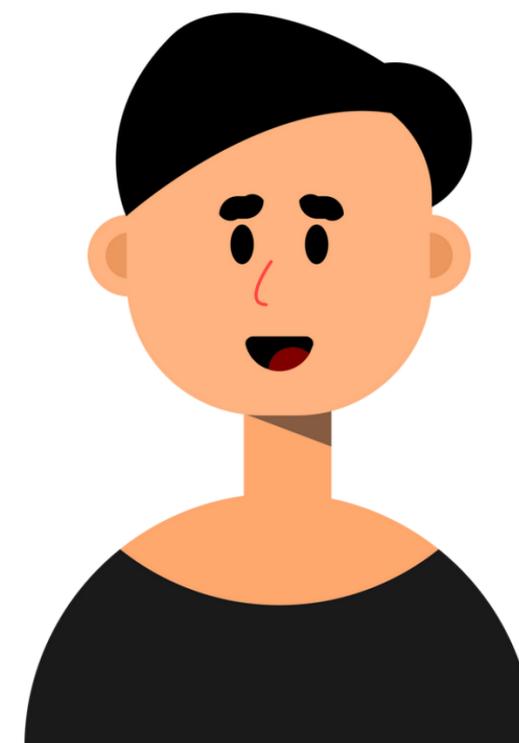
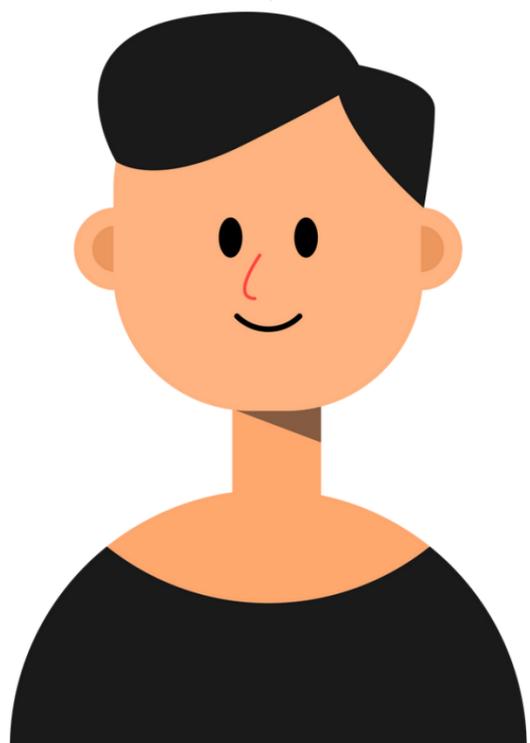
駅周辺に駐車場を
設置し、交通の利
便性を向上させて
ほしい

多世代が楽しめる施設

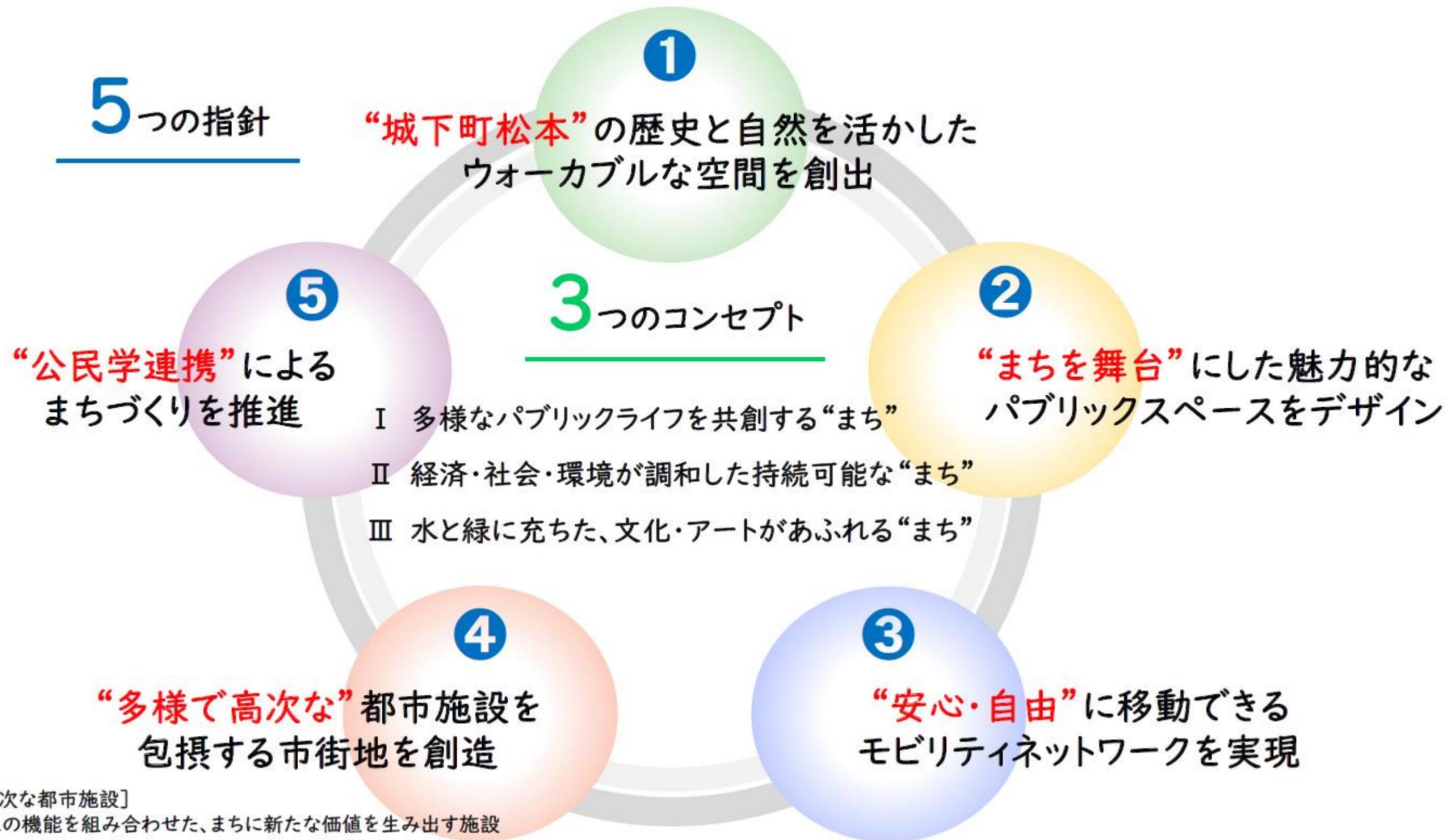
多くの人を楽しめ
る多目的な施設が
ほしい

地域の魅力向上

松本らしさを感じ
られるまちづくり
をしてほしい



3つのコンセプトに基づく「5つの指針」



再設計のイメージ（今後検討が必要な事項）

② “まちを舞台” にした魅力的なパブリックスペースをデザイン

- 松本駅、駅前広場、花時計公園、駅前記念公園、大手門枳形跡広場、辰巳の御庭などのパブリックスペースを再設計（再整備）
- 道路や河川等の活用を見据えた再設計（再整備）
- 新庁舎整備に合わせて、現在の本庁舎敷地の在り方を検討
- まちなかアートproject、アーティストバンクの充実により、まちなかで文化芸術に触れる機会を拡充
- 多様な主体による、多様な活動を促進するための規制緩和や手続きの簡便化

【(都)中条白板線（白板工区）
白板橋を架け替え
（右折レーン設置）

歩行者軸

道路空間の再配分を
検討する道路

道路空間の再配分を
検討するエリア

駅前広場

松本駅

バスターミナル

駅前記念公園

【(都)中条白板線】
道路拡幅

【(都)小池平田線・博労町栄町線】
道路改良（対面通行化）

【外堀大通り先線】
道路改良（対面交通）

① “城下町松本” の歴史と自然を活かしたウォーカブルな空間を創出

- 主要な交通を処理する幹線道路とウォーカブルな空間とするストリートを明確化
- 幹線道路の道路改良と機能強化
- 松本駅から松本城までをウォーカブル区域に設定し、通過交通の流入を抑制し、安全・安心で多様な歩行空間を整備
- 車両通行規制や一方通行化等による道路空間の再配分により歩行者空間を創出
 - ⇒駅前広場から公園通りへ歩行者を誘導する工夫
 - ⇒公園通り、中町通りにおける恒常的な車両通行規制
- 井戸・湧水と河川、眺望景観、周辺のパブリックスペースと一体となったウォーカブル空間を創出
 - ⇒本庁舎敷地や花時計公園と接続する道路空間の活用
- ウォーカブル区域のグリーンインフラ整備

景観軸

【R143】
機能強化

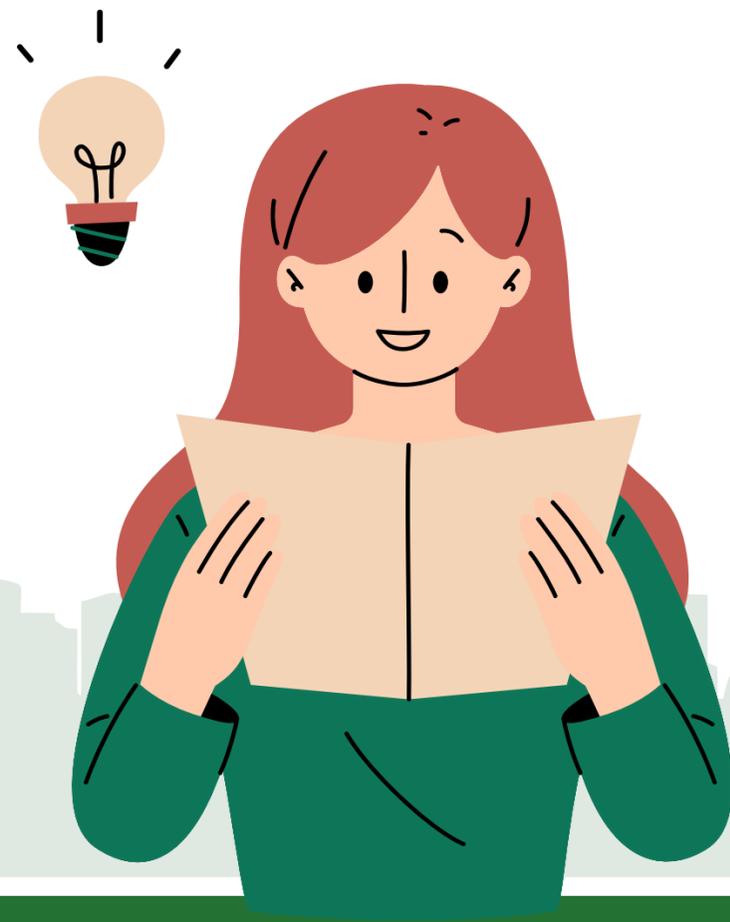
④ “多様で高次な” 都市施設を包摂する市街地を創造

- 住む、働く、学ぶ、集う、憩う、育てる、伝える、楽しむなど、松本駅周辺に設置を望む声が多く、これまでの松本にはない新たな魅力を生み出す、多様で高次な都市施設を配置
- まちづくり協定やガイドライン等の作成を通じてパブリックスペースを再設計
- 昭和の区画整理事業から50年以上が経過し、多くの建物が更新時期を迎えている松本駅東地区に、周辺の城下町の歴史や景観などの松本らしさを守りつつ、範囲、条件等を細かく設定する中で、市民益に繋がる民間投資を誘導

③ “安心・自由” に移動できるモビリティネットワークを実現

- 幹線道路の交通処理機能をテクノロジーの活用を含めて強化しつつ、松本駅から松本城までの道路空間を再配分し、歩行者の通行環境の向上と沿道建物の連動を促進
 - ⇒道路空間の再配分により生み出した空間をウォーカブル、バス停、荷寄せ空間として活用
- 都市軸の起点である松本駅、駅前広場、バスターミナルを含む一帯を、徒歩や自転車、公共交通を主軸に複数の移動手段がストレスなく繋がり、多くの人々が活動する拠点として再設計（再整備）
- 中核エリアへの車の流入を抑制するパークアンドライドやフリンジ駐車場を配置
 - ⇒松本駅アルプス口等に自家用車専用の駐車場を配置

松本市のこれからの取組み ～提言の具現化に向けて～



05

パブリックライフの
充実をめざして

中心市街地の再設計 まちの顔“えきしろ空間”を活性化

松本市中心市街地再設計検討会議 提言の具現化



ロード
マップ

R6年度(中心市街地再設計検討会議)

将来の見取り図を提言

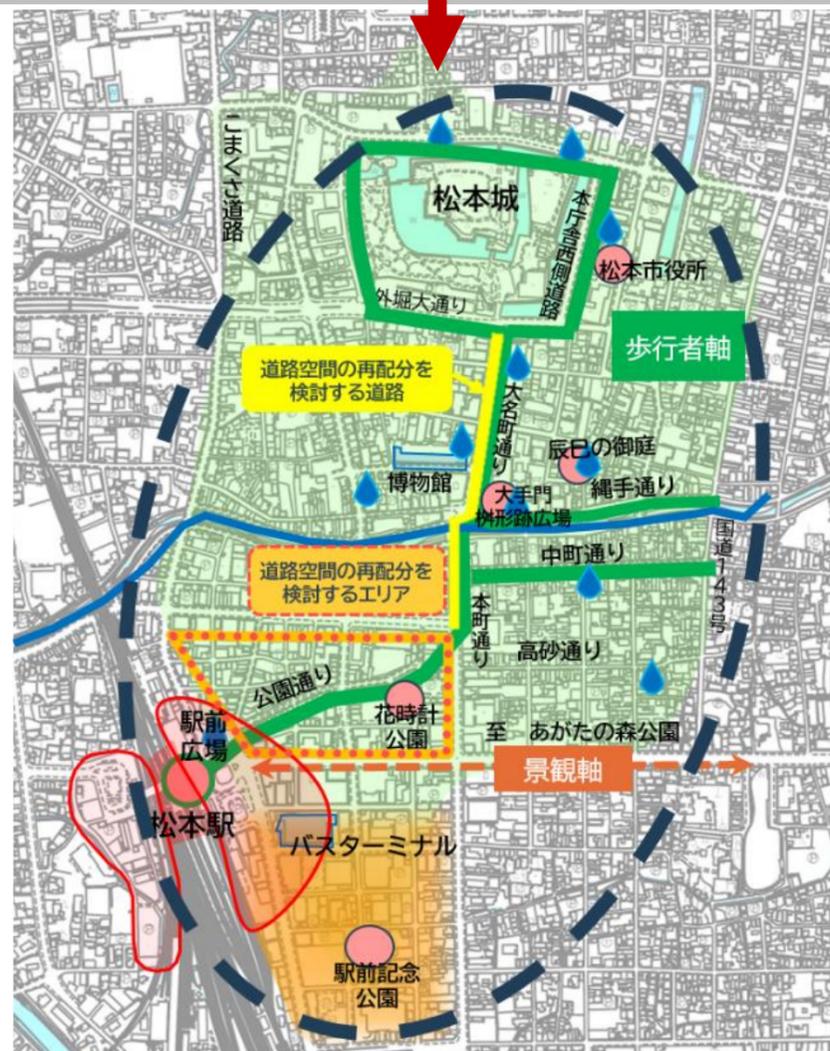
現在~R9年度(概ね3年以内)

市の計画に反映・事業着手

~R16年度(概ね10年以内)

提言を具現化し、再活性

えきしろ空間



R7.6月 補正予算計上

【総合戦略局 中心市街地活性本部】

えきまえエリアビジョン策定

- ▶民間開発に対する基本的な方針
- ▶道路・公園などのパブリックスペースを再設計

【建設部 都市計画課】

デザインコード策定

- ▶松本駅お城口周辺の空間活用イメージを共有
- ▶「景観」・「機能」両面でルール作り

【交通部 交通ネットワーク課】

松本駅周辺交通ターミナル機能強化構想策定

- ▶駅とまち全体をつなぐターミナル機能強化
- ▶公共交通のシームレスな乗り換え



パブリックライフの
充実をめざして

中心市街地の再設計 まちの顔“えきしろ空間”を活性化

【現在の取り組み】

大名町通り

「人中心のシンボルロード」へ

R6.12



社会実験

R10予定



フルフラット化

松本駅周辺

「多くの人の活動に繋がる都市の拠点」へ

R6.3

お城口広場バス乗り場



松本バスターミナル発から
路線の大半を集約

これから

- ▶ 駅周辺の交通ターミナル機能強化
- ▶ シームレスな乗り換えの実現
- ▶ 民間の開発計画と連動したまちづくり

公園通り

松本の玄関口にふさわしい
「歩きたくなる空間」へ

R7.3



歩行者天国

※土・日・祝日

これから

- ▶ まちに出る楽しみ・賑わいの実感
- ▶ 周辺のパブリックスペースと一体となった道路空間を創出

臥雲市長

多事争論会

みんなで意見やアイデアを出そう

- ・再活性に向けてどんなことに取組める？
- ・歴史や景観をまちづくりに活かすには？
- ・どんな機会があればまちに出かける？
- ・協力、連携できることは？
など

